

助産師教員
の皆様

全国助産師教育協議会

助産政策論 教育方法オンラインセミナー

学生にどう教えるか
いっしょに学んでみませんか

助産師の役割を遂行するためには、現行の制度や政策を理解し、対象の声を届けながら、よりよい体制整備につなげる助産政策に関する力が必要です。

助産政策に関する新しい科目をどのように教えるか…。助産政策の概要とともに、活用可能な教材を用いた教育展開方法について学びましょう。



日時

2024年 2月12日（祝） 10:00～15:00

Zoomを用いたオンラインセミナー

対象：全助協会員校教員および個人会員

参加費
無料

公開教材およびグループワークファシリテートの解説

- | | | |
|-------|-----------------------|----------------|
| 10:00 | 開会 | |
| 10:05 | 第1・2回内容の重要点レクチャー・質疑応答 | 福井トシ子先生 |
| 11:15 | 第3・4回内容の重要点レクチャー・質疑応答 | 井村 真澄先生 |
| 12:15 | 昼休憩 | |
| 13:15 | 第5回内容の重要点レクチャー・質疑応答 | 井村 真澄先生 |
| 13:45 | 第6～8回のGW展開例の紹介 | 福井トシ子先生・井村真澄先生 |
| 14:35 | 質疑応答 | |
| 15:00 | 閉会 | |

貴校に合った教育方法
見つけてみましょう



福井 トシ子氏

国際医療福祉大学大学院



井村 真澄氏

日本赤十字看護大学大学院

<参加申込み>

申込フォーム

<https://www.zenjomid.org/entry/>

〆切 1/25(木)



<事前課題>

- ・公開教材の視聴
- ・事前アンケート(質問・感想等)

*詳細は裏面をご覧ください

シラバス・公開教材について

科目：助産政策論
対象学年：第2学年
開講時期：後期
時間：講義科目・15時間
単位：1単位

シラバス

【学習方針(ねらい)】

助産ケアが政策に反映されるプロセスとその意義を知り、助産ケアを政策に反映させるための方法を学ぶ。

【到達目標】

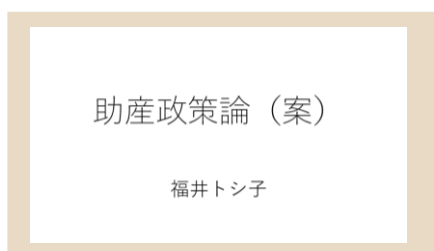
1. 専門職としての助産師に関わる法律を説明できる。
2. 現在の保健・医療・福祉政策を概説できる。
3. 助産に関連した医療政策の変遷を説明できる。
4. 助産に政策が必要な理由を説明できる。
5. 政策が社会を動かす一つの手段であることを説明できる。
6. 医療政策立案モデル、プロセスを説明できる。
7. 政策に関するデータとは何かを説明できる。
8. 政策に関するデータに基づく政策評価を説明できる。
9. 多職種との合同の審議会・検討会等で発言する意義を説明できる。
10. インセンティブ(政策誘導)とは何かを説明できる。
11. 助産政策に関するインセンティブ(政策誘導)の必要性を説明できる。
12. 市民の声を反映した政策提案の実際を説明できる。
13. 変えるべき母子・女性/当事者の状況を説明できる。
14. 政策の転換の実施に必要な条件(人・物・金など)を説明できる。
15. 現在の助産政策に関連する課題や改善項目を考察できる。

【授業計画】

回	授業内容	形態
第1回	政策立案に関する原理(1) 専門職としての助産師に関わる法律と保健・医療・福祉施策	講義 討議
第2回	政策立案に関する原理(2) 助産の医療政策変遷と政策の必要性	講義 討議
第3回	政策立案の実際(1) 医療政策の立案プロセス(前半)	講義 討議
第4回	政策立案の実際(2) 医療政策の立案プロセス(後半)	講義 討議
第5回	助産立案の実際(3) 政策提言の実際	講義 討議
第6回	政策の展開(1) 政策の実際:助産政策の提言作成(GW) ・現状をあるべき姿にもっていくために何を行うか	演習 (GW)
第7回	政策の展開(2) 政策の実際:助産政策提言内容の発表(共有) ・何をどう変えたら母子・女性/当事者の状況が変わるか	演習 (GW)
第8回	政策の展開(3) 政策の評価 ・母子・女性/当事者を取り巻く状況を踏まえて課題や改善項目を考察する	演習 (GW)

公開教材

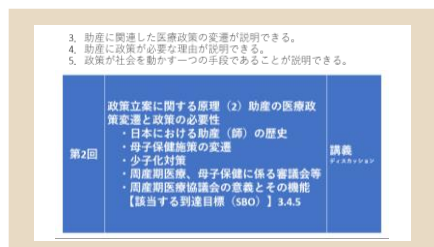
第1～5回…各回(90分)のうち講義(45分)+GW(45分)で構成



【第1回】

福井トシ子氏

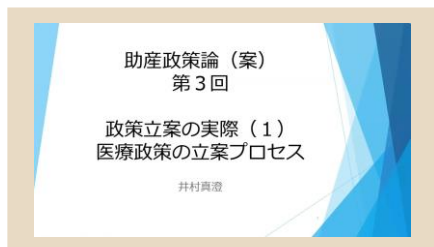
- ・全世代型社会保障制度
- ・医療法
- ・保健師助産師看護師法
- ・母子保健法
- ・成育基本法
- ・母子政策を担う国ならびに市町村の機構



【第2回】

福井トシ子氏

- ・日本における助産(師)の歴史
- ・母子保健施策の変遷
- ・少子化対策
- ・周産期医療、母子保健に係る審議会等
- ・周産期医療協議会の意義とその機能



【第3回】

井村真澄氏

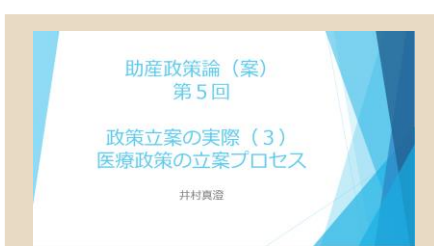
- ・政策立案モデルとプロセス
- ・政策提言の裏付けとなる量的・質的データ収集
- ・臨床状況から政策課題の抽出 例:乳腺炎ケース



【第4回】

井村真澄氏

- ・政策立案モデル・プロセスの例示
- ・助産業務と診療報酬の例示
乳腺炎重症化予防ケア・指導料の診療報酬収載の経緯と政策評価
- ・ガイドラインの策定



【第5回】

井村真澄氏

- ・診療報酬制度の仕組み
看護系学会等保険連合(含:合意形成、ロビー活動、政策誘導)
- ・助産業務と診療報酬の例示
在宅妊娠糖尿病患者指導管理料の診療報酬収載と今後の課題

事前課題

<公開教材の視聴>

参加お申込み者へ教材視聴の方法をご連絡いたします。

何度でも視聴いただけます。

<事前アンケート>

福井トシ子先生、井村真澄先生の教材を視聴後、Googleフォームに第1回～第5回の講義について確認したいこと・ご質問・ご感想をご回答ください。

回答期限
2024年1月30日までです。

本セミナーはCLOCMiレベルⅢ更新要件の選択研修に該当します。